



2027年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年10月15日

上場会社名 株式会社Globee 上場取引所 東
コード番号 5575 URL <https://www.globee.io/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 幾嶋 研三郎
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 清水 慶一 TEL 03-6230-9016
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年5月期第1四半期の業績（2026年6月1日～2026年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年5月期第1四半期	574	22.3	143	32.5	145	32.1	91	24.5
2026年5月期第1四半期	469	22.3	108	△0.3	109	5.1	73	2.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	18.72	18.67
2026年5月期第1四半期	14.46	14.31

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年5月期第1四半期	2,460	1,109	45.1
2026年5月期	2,580	1,087	42.1

（参考）自己資本 2027年5月期第1四半期 1,109百万円 2026年5月期 1,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年5月期	—				
2027年5月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年5月期の業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,450	19.8	620	40.2	620	38.4	420	32.1	82.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年5月期1Q	5,116,869株	2026年5月期	5,116,869株
② 期末自己株式数	2027年5月期1Q	261,440株	2026年5月期	192,500株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年5月期1Q	4,885,335株	2026年5月期1Q	5,077,638株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手し得る情報と合理的であると判断する一定の条件によって作成しているため、数値記述内容の達成を確約するものではありません。また、実績は種々の要因にて変動することがあります。業績等の予想に関する注意事項等については添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手について)

当社は、2026年10月15日 (木) に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかにウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間につきましては、「abceed」のサービス改善、コンテンツの拡充と販売拡大に注力し、一般ユーザー、法人等の有料会員数の獲得を図ってまいりました。当第1四半期末において、有料会員数は15.5万人となっており、前事業年度末から伸長しております。第1四半期会計期間中は、語学学習者の学習意欲などの要因により、一般ユーザーの新規有料会員数の獲得が年間で最も低迷する時期となりますが、例年通り一般ユーザー向けのProプラン割引キャンペーンは実施しなかったものの、相応の純増数を確保することができ、有料会員数は概ね計画通りに推移しております。

引き続き新規コンテンツの追加やユーザビリティの向上に資する機能改善や品質の向上に取り組んでおります。前事業年度には、映画・ドラマ・アニメの語注・解説をAIで自動化し、ユーザーによる追加質問にも対応する「AI語注・解説・質問機能」をリリースしたほか、ユーザーの学習習慣維持を支援する「連続記録フリーズ機能」を導入し、業務効率化とユーザビリティ向上に寄与しております。

コンテンツ面では、2026年6月より日本アニメーション株式会社が制作する『ちびまる子ちゃん』（英語吹替版）計12話の配信を開始し、ユーザーから大変好評をいただいております。今後も、さらなるコンテンツ力強化に繋がっております。

法人向けについては、導入法人数は当第1四半期末時点で累計747件まで伸長しております。人員の拡充及び営業体制の強化を進めており、中長期的な顧客開拓に繋がる取組みを推進しております。

このような状況のなか、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高574,248千円（前年同期比22.3%の増加）、営業利益143,711千円（前年同期比32.5%の増加）、経常利益145,087千円（前年同期比32.1%の増加）、四半期純利益91,472千円（前年同期比24.5%の増加）となりました。

当社は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

	ユーザー数	有料会員数 (期末時点) (注1)	対応タイトル数
2022年5月期1Q末	195.8万人	3.3万人	396
2022年5月期2Q末	213.5万人	3.8万人	421
2022年5月期3Q末	233.1万人	4.5万人	476
2022年5月期末	257.6万人	5.7万人	550
2023年5月期1Q末	276.0万人	5.6万人	616
2023年5月期2Q末	295.3万人	6.1万人	636
2023年5月期3Q末	316.4万人	6.5万人	676
2023年5月期末	343.2万人	7.6万人	747
2024年5月期1Q末	364.4万人	8.1万人	808
2024年5月期2Q末	386.6万人	8.4万人	898
2024年5月期3Q末	412.0万人	9.2万人	959
2024年5月期末	448.6万人	10.1万人	1,044
2025年5月期1Q末	474.8万人	9.9万人	1,086
2025年5月期2Q末	500.1万人	10.6万人	1,118
2025年5月期3Q末	526.3万人	10.8万人	1,172
2025年5月期末	558.4万人	11.7万人	1,230
2026年5月期1Q末	582.2万人	11.9万人	1,288
2026年5月期2Q末	606.8万人	12.6万人	1,331
2026年5月期3Q末	633.5万人	13.1万人	1,374
2026年5月期末	665.1万人	15.0万人	1,426
2027年5月期1Q末	690.0万人	15.5万人	1,463

	導入法人数	
	期中利用数 (注2、3)	累計 導入数
2022年5月期末	177件	203件
2023年5月期末	224件	317件
2024年5月期末	257件	430件
2025年5月期末	315件	553件
2026年5月期末	385件	690件
2027年5月期1Q末	412件	747件

(注1) 有料会員数に関する季節性要因を補足いたします。

1Qは、英語学習者の学習意欲等の変動による年間を通じた閑散期であることを要因として増加幅は微増もしくは微減となる傾向にあります。今期1Qは、前期同様に一般個人向けProプラン割引キャンペーンは実施しなかったものの、相応の増加となりました。

2Qは、例年同キャンペーンを実施しており、会員数は相応に純増する傾向にあります。

3Qは、例年同キャンペーンを実施しており、会員数は相応に純増する傾向にあります。

4Qは例年4月に同キャンペーンを実施するため大幅に会員数を増加させる傾向にあり、加えて学校(中学校・高校)における新年度の新規会員数が追加されます。

(注2) 期中に有料で利用された法人数を記載しております。

(注3) 2026年5月期3Qより、法人件数のカウント方法を一部見直し、修正しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ119,555千円減少し、2,460,520千円となりました。これは主に、現金及び預金が108,707千円増加、建物附属設備が23,966千円増加した一方、売掛金が176,980千円減少、預け金が72,611千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債につきましては、前事業年度末と比べ141,270千円減少し、1,351,363千円となりました。これは主に、未払金が17,961千円増加した一方、契約負債が124,232千円減少、未払法人税等が19,185千円減少、賞与引当金が17,712千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産につきましては、前事業年度末と比べ21,715千円増加し、1,109,157千円となりました。これは主に、四半期純利益91,472千円の計上により利益剰余金が増加した一方、自己株式が64,520千円増加したことにより純資産が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月14日に発表しました通期の業績予想につきましては、現時点にて変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,360,220	1,468,928
売掛金	381,628	204,647
前払費用	266,710	241,860
預け金	72,932	320
その他	57	6,548
流動資産合計	2,081,549	1,922,305
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	19,133	43,099
工具、器具及び備品	14,101	19,449
減価償却累計額	△21,296	△22,875
有形固定資産合計	11,938	39,673
無形固定資産		
ソフトウェア	410,024	417,101
ソフトウェア仮勘定	15,429	20,306
無形固定資産合計	425,454	437,407
投資その他の資産		
投資有価証券	19,980	19,980
敷金及び保証金	3,190	3,190
繰延税金資産	37,963	37,963
投資その他の資産合計	61,134	61,134
固定資産合計	498,526	538,215
資産合計	2,580,075	2,460,520

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	90,006	94,250
未払金	61,644	79,605
未払費用	67,845	66,340
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	27,827	15,332
契約負債	1,067,561	943,328
賞与引当金	39,167	21,454
未払消費税等	28,243	26,098
未払法人税等	72,489	53,304
その他	3,298	6,617
流動負債合計	1,488,083	1,336,333
固定負債		
資産除去債務	4,550	15,030
固定負債合計	4,550	15,030
負債合計	1,492,633	1,351,363
純資産の部		
株主資本		
資本金	95,519	95,519
資本剰余金		
資本準備金	93,519	93,519
資本剰余金合計	93,519	93,519
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,036,185	1,122,420
利益剰余金合計	1,036,185	1,122,420
自己株式	△137,782	△202,302
株主資本合計	1,087,441	1,109,157
純資産合計	1,087,441	1,109,157
負債純資産合計	2,580,075	2,460,520

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2025年6月1日 至2025年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2026年6月1日 至2026年8月31日)
売上高	469,467	574,248
売上原価	242,250	267,052
売上総利益	227,217	307,196
販売費及び一般管理費	118,746	163,485
営業利益	108,471	143,711
営業外収益		
受取利息	1,086	2,026
為替差益	589	88
雑収入	—	145
営業外収益合計	1,676	2,260
営業外費用		
支払利息	319	234
支払手数料	—	649
営業外費用合計	319	884
経常利益	109,828	145,087
税引前四半期純利益	109,828	145,087
法人税等	36,383	53,614
四半期純利益	73,444	91,472

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自2025年6月1日 至2025年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2026年6月1日 至2026年8月31日)
減価償却費	25,965千円	35,274千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。